



2021年10月19日

各 位

会 社 名 株式会社パシフィックネット
代表者名 代表取締役社長 上田 満弘
(コード番号 3021 東証第二部)
問合せ先 取締役副社長 大江 正巳
(電話番号 03-5730-1442)

当社取締役会の実効性の分析・評価の結果について

当社取締役会は、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性について分析・評価を行いました。その結果の概要について下記にお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

- ① 実施時期 2021年9月
- ② 回答者 全取締役および監査役(社外役員含む計11名)
- ③ 実施要項 「取締役会評価に関する質問票」による無記名方式での評価
- ④ 評価項目
 - I. 取締役会の構成
 - II. 取締役会の運営
 - III. 取締役会の議題
 - IV. 取締役会を支える体制

また、「取締役会評価に関する質問票」においては、各取締役・各監査役より、当社取締役会の長所ならびに改善を検討すべき点に関するコメントや、その他自由な意見や提案を併せて求める形式を採用いたしました。

2. 今回(2021年9月実施)の取締役会評価結果の概要

前回との比較では、II. 取締役会の運営、III. 取締役会の議題、IV. 取締役会を支える体制の3つの項目で評点が向上しており、改善が進んだと考えております。

前回課題に対する現状認識・改善評価は以下の通りです。

- (1) 女性役員登用やIT関連に深い知見を持った役員の登用については今後も注力する課題とし、構成員の性別やバックグラウンド等において一層の多様性の確保に努めていく必要がある。
- (2) 資料の早期配布について以前に比べ改善がされた。引き続き早期配布することにより事前検討の時間をさらに確保し、審議の一層の充実・活性化を図る必要がある。
- (3) 代表取締役の後継者計画については、指名・報酬委員会において議論はされている。今後さらに議論を重ねていく必要がある。
- (4) 取締役・監査役は各々専門性を持っており、現状特に大きな問題はないが、社会・経済情勢、事業環境の変化に対応していくため、引き続き、様々なトレーニング機会の創出に努めていく必要がある。

3. 今後の取り組み

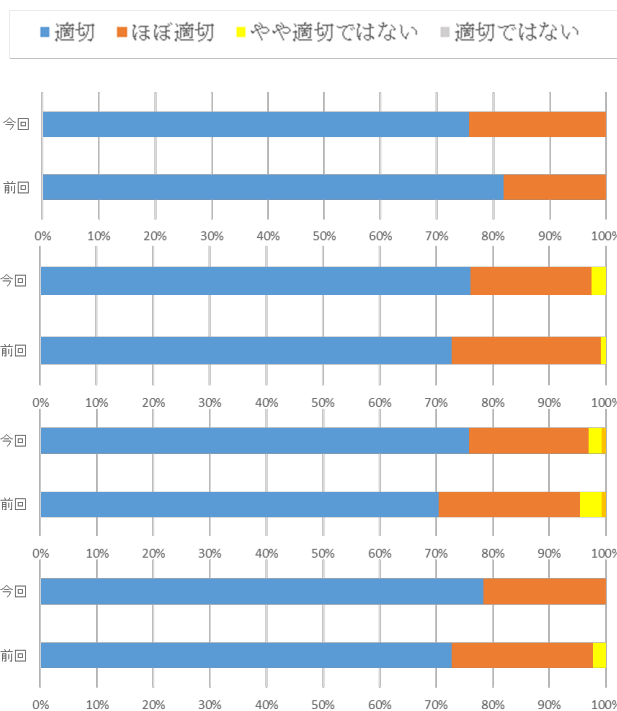
当社取締役会は、本結果を踏まえ、引き続き、上記の課題に重点的に取り組むとともに、取締役会のより高い実効性の確保とその維持を図ってまいります。

また、取締役会の実効性に関する分析・評価は今後も継続的に実施するとともに、評価手法等

の改善も検討してまいります。

<2021年取締役会評価結果>

前回（2020年9月実施）回答：回答数 11名
今回（2021年9月実施）回答：回答数 11名



1. 取締役会の構成に関する質問 (6問)

2. 取締役会の運営に関する質問 (11問)

3. 取締役会の議題に関する質問 (12問)

4. 取締役会を支える体制に関する質問 (8問)